

## ニッポン高度紙工業（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく 融資を実施

—最高ランクの格付を取得、特別表彰を受賞—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、ニッポン高度紙工業株式会社（本社：高知県高知市、代表取締役社長：山岡俊則、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、土佐和紙技術を利用したビスコース加工紙メーカーとして昭和16年に創業されました。現在は、家電製品から産業用機器まで、エレクトロニクス機器にとって不可欠な存在となっているアルミ電解コンデンサ用セパレータにおいて、世界シェア60%を占めるトップメーカーとなっています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 経営方針に掲げる「安全・健康はすべてに優先する」の実現のため、労災の未然防止に向けた独自の「安全3H活動（※）」を始めとする徹底した安全衛生活動に加え、データ分析を活用した予防的な健康増進を全社安全衛生委員会のもと一体で推進している点
- (2) ストレスチェックや労務管理のデータのみならず、「こころの安全パトロール」や「職場巡視」で得た情報を元に、各職場における課題の傾向と原因を把握しながら、風通しの良い職場づくりに取り組んでいる点
- (3) 全員参加型の活動に向けて生活習慣改善に関する「集団健康学習」や会議前の体操等、自発的な健康行動を促す施策を実施すると共に、推進役として各職場に安全衛生委員及びメンタルヘルス推進委員を配置し、取組の浸透を図っている点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得するとともに、格付評価が傑出して高いモデル企業のみが該当する特別表彰を受賞することになりました。なお、本件は、高知県初の健康経営格付取得となります。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの  
弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展  
を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に  
支援してまいります。

※：特に労働災害の集中する 3H（初めて、変更、久しぶり）に関して、危険作業  
の見える化を推進し、災害の未然防止に向けた対策を実施すること

**【お問い合わせ先】**

四国支店 業務課 電話番号 087-861-6675